

2013 年度受講案内

第 5 回伴走型支援士 2 級認定講座

伴走型支援士 2 級認定講座の開催をご案内します。

ホームレス支援全国ネットワークでは、2011 年度より、ホームレス支援に携わる人材育成のプログラム『伴走型支援士認定講座』を開始しました。これまでに全国 4 か所（大阪、北海道、京都、岡山）で実施した認定講座では、ホームレス支援団体職員・ボランティア、福祉施設職員、大学教授など、様々な分野からの参加が見られ、2013 年 6 月までに 275 名の方々が「伴走型支援士」資格を取得いたしました。

これまでホームレス支援は、路上で困窮状況に追いやられている人々と出会った者たち、法の整備も整わない、あるいは不当な法の運用の状況下、それでも目の前のいのちを何とか支援しようとする人々によって、担われてきました。このような現場の経験が積み重ねられる中で、ホームレス支援、あるいは困窮者支援の体系というものの輪郭が見え始めてきました。この長年努力し積み重ねてきた、それぞれの現場の経験をできる限り共有し、それがある程度体系化されることを目的に認定講座は開催されてきました。

社会に目を向けると、困窮者支援の状況は大きく変わっています。2010 年度に実施した「広義ホームレスの可視化と支援策に関する調査」において、脱ホームレスを果たした年間 4 万人の方のうち、路上経験者は約半数という調査結果が出ています。ホームレス支援団体が支援対象にしている方は、すでに路上にとどまりません。

また、生活保護に至る前の支援強化を目的とした「生活困窮者自立支援法（案）」が、2015 年の開始を目指して進められており、モデル事業も始まろうとしています。

困窮者支援に対する状況が大きく様変わりしている現在、伴走型支援士認定講座の意義、役割は、より大きくなっていると考えます。

ひとりでも多くの方々に受講いただきたく、本年度は東京において開催することといたしました。今回の講座を受講することで、これまで各地で行ってきた支援を検証する良き材料にいただければと願います。みなさまの参加をお待ちしております。

NPO 法人ホームレス支援全国ネットワーク
理事長 奥田知志

【名称の由来】 育成人材の名称は、当初「ホームレス支援士」と呼んでいましたが、「伴走型支援士」ということにいたしました。ホームレス支援団体が支援しようとしている方は、すでに「野宿者」という枠を超えていますので、「ホームレス支援」でいいのかという議論を行いました。ホームレス支援の現場において行われてきたのは、まさに伴走しつつ支援を行うというスタンスでありましたので、このスタンスを大切にし育成人材の名称といたしました。

開催概要

◆ 日 時

2013年9月20日（金）12時30分

～ 22日（日）14時30分

★フィールドワーク（オプション）：14時45分～16時45分

※3日間の連続講座です。原則、全課程を受講できる方に限ります

◆ 場 所

東京都

◆ 東京都人権プラザ

住所：東京都台東区橋場一丁目1番6号

電話：03-3876-5371

◆ 開講講座

2級認定講座（ボランティア初心者向け）

※1級認定講座（上級者向け）は今年度2月より開講予定です。

ただし、1級認定講座は2級認定取得者を受講対象としています。

◆ 定 員

50名

※定員になり次第、申し込みをお断りする事があります。お早めにお申し込み下さい。

◆ 費用

認定費用 10,000 円

※原則、返還はありません。

○ 別途必要となる費用

● 交通費・宿泊費

※ 各自で手配をお願いいたします。

● 交流会費：3,500 円

※ 参加・不参加の旨を申込書にご記入ください。

● 食事代

※ 2 日目・3 日目はお弁当を 500 円で用意いたします。ご希望の方は申込書にご記入ください。

★ 詳細は、受講決定通知にてお知らせします。

◆ 申込受付期間

2013 年 8 月 14 日（水）～ 9 月 2 日（月）

◆ 受講資格

伴走型支援士を志す方はどなたでも受講できます。

◆ 資格認定者

資格認定は、特定非営利活動法人ホームレス支援全国ネットワーク内に設置する伴走型支援士資格認定委員会委員長が行うものとします。

◆ 資格の有効期限

5 年間

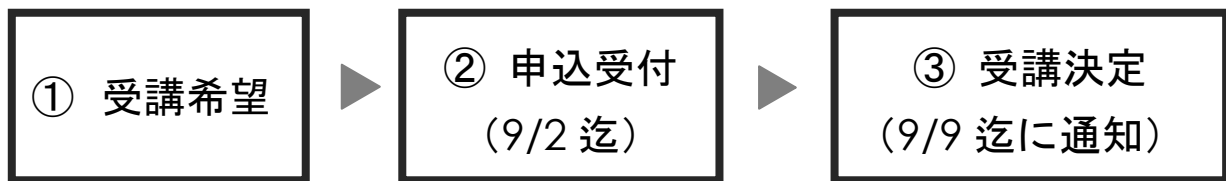
※ 有効期限内に更新講座の受講をしない場合、資格失効となります。

◆ 受講者の決定と結果通知

2013年9月9日（月）までに郵送

※ 申込書記載の住所宛に郵送します。9月9日（月）を過ぎても通知書が届かない場合はご連絡ください。

◆ 受講の手続き



- ①② 受講を希望される方は **2013年9月2日（月）**までに、別紙「受講申込書」に必要事項を記入のうえ、証明写真を2枚同封し（内1枚は申込書に添付）、郵送にて下記の申込先までお送り下さい。
- ※電話・ファックス・メールでの受講申し込みはできませんのでご注意ください。
- ③ 受講申込書の受付後、**2013年9月9日（月）**までに結果を申込書記載の住所宛に郵送にて通知します。（受講決定通知書の郵送）

◆ 申込書類送付先およびお問い合わせ先

特定非営利活動法人ホームレス支援全国ネットワーク事務局

〒 805-0015 福岡県北九州市八幡東区荒生田 2-1-32

tel/fax: 093-571-1100

e-mail: postmaster@homeless-net.org

第5回伴走型支援士2級認定講座 スケジュール

9月20日（金） 会場：東京都人権プラザ

| | | |
|-------------|-------------------|--|
| 12:30-13:00 | 受付 | |
| 13:00-13:30 | 実行委員長挨拶/オリエンテーション | 中山 徹（大阪府立大学地域連携研究機構地域福祉研究センター教授） |
| 13:30-15:00 | 今日の生活困窮者問題と伴走型支援 | 奥田 知志（NPO 法人ホームレス支援全国ネットワーク理事長） |
| 15:15-16:45 | 生活困窮者と支援システム | 奥田 知志（NPO 法人ホームレス支援全国ネットワーク理事長） |
| 17:00-18:00 | 生活困窮者支援と社会保障 I | 中山 徹（大阪府立大学地域連携研究機構地域福祉研究センター教授） 垣田 裕介（大分大学大学院福祉社会科学研究所准教授） |
| 19:00-21:00 | 交流・懇親会 | |

9月21日（土） 会場：東京都人権プラザ

| | | |
|-------------|------------------------|---|
| 9:00-10:00 | 生活困窮者に対する就労支援 I | 加美 嘉史（佛教大学社会福祉学部社会福祉学科准教授） 田岡 秀朋（株式会社ナイスくらし応援室） |
| 10:15-11:15 | 生活困窮者に対すると居住支援 I | 全 泓奎（日本居住福祉学会事務局長 / 前大韓民国政府国土海洋部居住福祉企画課福祉係長 / 大阪市立大学都市研究プラザ准教授） |
| 11:30-12:30 | 生活困窮者支援と社会福祉－障がい者福祉 I | 奥村 健（更生施設大淀寮寮長） |
| 12:30-13:15 | 昼食 | |
| 13:15-14:15 | 生活困窮者に対する家計再建支援 I | 行岡 みち子（生活協同組合連合会グリーンコープ連合 常務理事） |
| 14:30-15:30 | 生活困窮状態にある子ども・女性・家族支援 I | 野依 智子（国立女性教育会館 研究国際室 研究員） |
| 15:45-16:45 | 生活困窮者支援と更生保護 I | 伊豆丸 剛史（長崎県地域生活定着支援センター 所長） |
| 17:00-17:45 | 各地の活動報告 | |
| 18:00-19:00 | 生活困窮者に対するアフターサポート I | 鈴木 しもん（NPO 法人北九州ホームレス支援機構・福岡県地域生活定着支援センターセンター長） |

9月22日（日） 会場：東京都人権プラザ

| | | |
|-------------|-----------------------------------|------------------------------------|
| 9:00-10:00 | ケアプラン方式による生活困窮者支援Ⅰ | 森松 長生（NPO 法人北九州ホームレス支援機構 常務理事） |
| 10:15-11:45 | ケアプラン方式による生活困窮者支援Ⅱ （ケアプラン作成実習） | |
| 11:45-12:30 | 休憩・昼食 | |
| 12:30-12:45 | 認定試験会場の準備 | |
| 12:45-12:55 | 認定試験の説明（10分） | |
| 12:55-14:15 | 認定試験（80分） | |
| 14:15-14:30 | 閉会挨拶 | 副田 一朗（NPO 法人ホームレス支援全国ネット ワーク理事） |
| 14:45-16:45 | フィールドワーク（オプション） | 山谷地区とふるさとの会の活動報告 山谷地区の見学 |

※内容は一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。

| 講義と主な内容 | 形式 |
|--|----|
| <p>◇ 今日の生活困窮者問題と伴走型支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 生活困窮者とは誰か ● 生活困窮者支援とは何か ● 生活困窮者支援には何が必要か ● おわりにー支援の方向性 | 講義 |
| <p>◇ 生活困窮者支援と支援システム</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 伴走型支援のながれ ● 社会保障制度の体系と内容 ● 個人に対する伴走型支援 ● 地域に対する働きかけ | 講義 |
| <p>◇ 生活困窮者支援と社会保障 I</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 社会保障制度の全体像と生活困窮者支援 ● 社会保険と生活困窮者支援 ● 生活保護と生活困窮者支援 ● 「第二のセーフティネット」ー重層的セーフティネットの構築 | 講義 |
| <p>◇ 生活困窮者に対する就労支援 I</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 生活困窮者支援における就労支援の位置付けと意義 ● 自立支援センターなど法に基づく施策による就労支援 ● 多様な就労と自立支援 ● 中間労働市場の構築と制度的実践的課題 | 講義 |
| <p>◇ 生活困窮者に対すると居住支援 I</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 生活困窮者と居住支援の位置付け ● 居住の不安定性と多様性 ● 居住の現状 ● 多彩な居住支援 | 講義 |
| <p>◇ 生活困窮者支援と社会福祉ー障がい者福祉 I</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 生活困窮者支援における障がい者の実態 ● 障がいの特性 ● 各依存症の特性 ● 障がい者福祉の制度 ● 障がい者の制度から漏れがちな人々に対する支援と課題 | 講義 |
| <p>◇ 生活困窮者に対する家計再建支援 I</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 家計再建支援の目的、意義 ● 家計から見える困窮世帯の状況 ● 家計再建支援の基礎知識 | 講義 |

| | |
|--|-----------|
| <p>◇ 生活困窮状態にある子ども・女性・家族支援 I</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 最近の生活困窮者の現状—子ども、女性、家族、 ● 子ども、女性、家族支援と特徴 ● 学習支援等の様々な支援の意義と概要 ● 子どもの貧困対策法について | <p>講義</p> |
| <p>◇ 生活困窮者支援と更生保護 I</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 更生保護制度理解の意義、目的 ● 更生保護事業の制度理解 ● 更生保護事業の展開と課題 | <p>講義</p> |
| <p>◇ 生活困窮者に対するアフターサポート I</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 生活困窮者支援におけるアフターサポートの目的と意義 ● アフターサポート段階におけるケアマネジメント ● ケアマネジメントの要素 ● ケアマネジメントにおける視点 ● ケアマネジメントの過程 | <p>講義</p> |
| <p>◇ ケアプラン方式による生活困窮者支援 I、II</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ケアプラン作成の意義、目的 ● 生活困窮者支援のためのケアプラン ● ケアプランの活用法 | <p>講義</p> |
| <p>◇ 認定試験</p> | <p>試験</p> |
| <p>◇ フィールドワーク 予定—「山谷」地区の支援システムの学び</p> | <p>視察</p> |

※ 講義内容は変更されることがあります。予め、ご容赦ください。

伴走型支援士 2 級認定講座 受講申込書

(申込締切日：2013 年 9 月 2 日 (月))

| | | | | |
|--|---------------------------|----|----------------|--|
| 申込日 | 年　　月　　日 | | | 証明写真 (4.0×3.0cm) ※ 必ず、写真の裏面に 氏名をご記入下さい ※ 本証明写真は認定 カードに印刷されます |
| ふりがな | | | 性別　　男・女 | |
| 氏名 | | | | |
| 生年月日 | 西暦　　年　　月　　日生 | 年齢 | 歳 | |
| 住　所 | 〒 | | | |
| | 都・道 府・県 | | | |
| 電　話 | | | F A X | |
| 携帯電話 | | | メール | |
| 昼　食 (2 日 目) | 注文する・注文しない 【 弁当：500円 】 | | 昼　食 (3 日 目) | 注文する・注文しない 【 弁当：500円 】 |
| フィルド ワ　ーク | 参加する・参加しない | | 交流会 | 参加する・参加しない |
| ※ ワークショップグループ分けの参考に致しますので必ずご記入ください。 ◆ ホームレス支援歴（ボランティア活動も含む） <input type="checkbox"/> 未経験 <input type="checkbox"/> 1年未満 <input type="checkbox"/> 1年～3年 <input type="checkbox"/> 4年～5年 <input type="checkbox"/> 6年～8年 <input type="checkbox"/> 9年～10年 <input type="checkbox"/> 11～13年 <input type="checkbox"/> 14～15年 <input type="checkbox"/> 16年～18年 <input type="checkbox"/> 19年以上 | | | | |
| ◆ 具体的な支援経験（夜まわり、炊出し、居宅設置後の支援 etc...） | | | | |
| ◆ ホームレス支援全国ネットワークの会員ですか？ <input type="checkbox"/> はい、所属団体が団体正会員です（団体名：　　） <input type="checkbox"/> はい、個人正会員です <input type="checkbox"/> いいえ > ご所属団体がありましたら、お知らせください。 （団体名：　　） | | | | |